

<春夏用ホウレンソウ>

サングリア

べと病レース1~5 抵抗性、濃緑の晩抽性品種

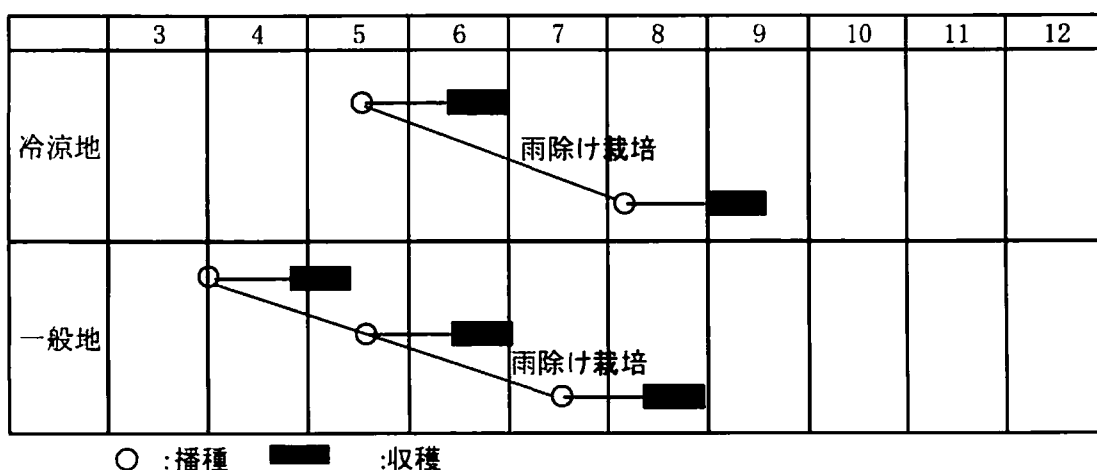
特 徴

- ① 極晩抽性で、5月~7月まきでも抽苔の心配のない春夏用 F₁ 品種。
- ② 葉色濃く肉厚、浅く欠刻の入る剣葉で、株張りが良い。
- ③ 草姿は立性で、生育は遅い。
- ④ べと病 (R・1,2,3,4,5) に抵抗性を持ち、高温期に発生する萎ちよう病にも強い。
- ⑤ 作業性が優れる。葉軸が太く折れにくいため、調整作業がしやすい。

栽 培 の 要 点

- ① 酸性土壌を嫌うため、あらかじめ土壌分析を行い、pH を矯正しておく。
- ② 栽培に当たっては、排水のよい土壌を選ぶことが重要であるが、堆肥等有機物の投入や深耕により土壌の物理性を改善することが重要。
- ③ 高温期に多発する萎ちよう病に対しては強い耐病性を持つが、激発圃場では土壌消毒を行うことが望ましい。
- ④ 生育が遅いため、高温・乾燥により生育が遅延する恐れがあるので、適切な水分管理と盛夏の遮光資材の使用が必要です。
- ⑤ 極晩抽性品種ですが、抽苔危険期の極端な厚播きは抽苔を助長するので注意する。

適 作 型



朝日工業株式会社 種苗部
〒369-0394 埼玉県児玉郡神川町渡瀬 222
TEL 0274-52-6304 Fax 0274-52-4534